

2022年6月19日

“陶器師である神” (God as a Potter)

前奏

鈴木義兄

賛美歌 239番

さまよう人々たちかえりて あめなる御国の父を見よや  
罪とが悔やめるころこそは 父より与うるたまものなれ

さまよう人々たちかえりて 父なるみかみのみまえにゆき  
まことの罪をばいいあらわせ 世人は知らねど知り給えり

さまよう人々たちかえりて 主イエスの御もとにとくひれふせ  
わが主はあわれみ、み手をのべて こぼるる涙をぬぐいたまわん

さまよう人々たちかえりて 十字架の上なるイエスをみよや  
血しおのしたたる み手をひろげ いのちをうけよと招きたもう

聖書拝読 ルカによる福音書 15章 11-32節

説教 “放蕩息子と父”

Scroggins 由紀牧師

後奏

鈴木義兄

“されど主よ、あなたはわれわれの父です。われわれは粘土であって、あなたは陶器師です。われわれはみな、み手のわざです。” (イザヤ書 64章8節)

6月19日は父の日です。早くのコマーシャルではギフトについて宣伝がされていますが、皆さんはどのように過ごされるでしょうか。父親、Father という言葉を聞くと、自分の父はもちろんですが、どうしても聖書に書かれている父なる神について考えさせられます。父親、母親の役割はどちらも時代の変化とともに変わりつつあり、外で働く母親とうちで子供の世話をする父親、という家庭も珍しくなくなりました。しかし、現在の核家族における父親と聖書に書かれている、父、という言葉を混同すると、聖書が言おうとしていることを見失う恐れがあります。

聖書の父、という言葉は、父親だけでなく、祖父や曾祖父、またもっとさかのぼった時代の男性の親戚も含まれます。イザヤ書51章で書かれている、あなたがたの父アブラハム、という言葉はそのような象徴的なものです。また64章8節においては、主を我々の父、と呼び、さらに陶器師と呼んでいます。考えてみると、遠い先祖の存在なしに、現在の私たちは存在しえないですから、同じように、私たちが形作られた神を聖書が書かれた当時の人たちが、父、と読んだのも不思議ではありません。

父の日を祝うとき、実際に父親がある方たちも、そうでない方たちも、陶器師のように今の自分を形作ってくれた、創造主であり父なる神に感謝するのは意味があることと思います。

、  
(Yuki Scroggins)

## 消息

—教会の内外で主の癒しを必要とされている方々のために、また、世界におけるパンデミックが一日も早く終息に導かれるように、またウクライナに平和がもたらされるように祈りましょう。

## お知らせ

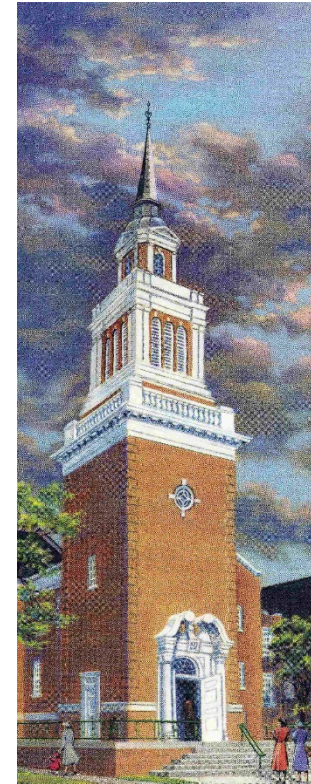
—ウクライナの危機に関して、International Ministries では支援を行っております。興味のある方は下記のリンクを通して寄付をしてください。支援金は、ウクライナのパプテスト教会へ送られます。

<https://www.internationalministries.org>

—アメリカでは、パンデミック以来、アジア系住民への差別偏見が問題になっていますが、アジア系であるということで、嫌がらせなどの被害を受けた方は、Stop AAPI Hate のサイトで被害を報告することができます。また、政治的な活動については、AAAJ (Asian American Advancing Justice) などのサイトをチェックされることをお勧めいたします。

---

発行: 2022年6月15日—スショアパプテスト教会日本語部  
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)  
電話: 773-728-4200



# 週報

第3877号  
2022年6月19日

ノースショア パプテスト教会 日本語部  
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640  
Phone: 773-728-4200 Web: [www.northshorebaptist.org](http://www.northshorebaptist.org)